

大津小便り

平成二十八年
七月十二日(火)
NO五
文責 吉良智恵美

友情・努力・笑顔
今こそ一致団結
心一つに
大津っ子
がまだせ熊本

「生活数理」第一回授業研を実施

六月二十四日(金)に、本年度第一回目の「生活数理」の授業研と運営指導委員会を行いました。授業は五年一組で実施しました。授業素材は「縦割り班をつくらう」です。本校児童は、現在六百五十三名。一・二年生は四クラス。三年生以上は三クラス。特別支援学級も五クラスあります。

同じ学年での学習やレクレーションはあるものの、全校児童での活動は出来にくい現状です。ただ今年の運動会でも、一年生から六年生までの強い絆が生まれ、学年を越えた盛り上がりを見せてくれました。そんな体験を日常にもつなぎたいとの願いから、今回の提案が生まれたのだと思います。

授業では、縦割り班で行いたい遊びの内容や本校の児童数、学年別人数、教職員数をはじめ、班編制に必要な数字やデータ表が示されました。

子どもたちは、遊びを選ぶとともに、データを拾い出し、班数や学年毎の人数を考え、互いに説明し合いました。

見ている教師も、さまざまな班編制の仕方、頭を悩ませる場面でしたが、子どもたちは、自分の考えを説明し合って頑張っていました。今年の「生活数理」のスタートです。



自分の意見を説明中



校内童話発表会・学年毎に実施

いつもなら体育館で実施する校内童話発表会。今年は、図書室で学年毎に実施しました。各クラス一・二名ほどの代表が、お気に入りのお話を聞き手に伝わるように、語り聞かせてくれました。身振りや表情を変えながら語る姿に、校内審査員を務めた先生方も、引き込まれたようです。



三年生の様子



審査の結果、七月二十六日(火)に実施の町童話発表会には、次の皆さんが学校代表で出てくれることになりました。

二年生…松永愛音さん

「ずーっと ずっと だいすきだよ」

三年生…伊藤愛菜さん

「おにより つよい およめさん」

六年生…山本歩実さん

「ありがとう、フォルカーせんせい」

読書に親しむことは、子どもたちの語彙量(言葉の量)を増やし、結果、理解力を高めます。夏休みにも、ぜひ、多くの本に親しんでほしいと思います。

ナオト・インティライミさんが来校



六月二十八日・放課後



二十八日(火)の放課後、東京に帰る前に本校に立ち寄られました。若い先生や子どもたちは、姿を見たら大興奮。ナオトさんは、とても気さくに、子どもたちへ三曲を歌ってくださいました。最後の「未来へ」は、今の子どもたちの心境に語り掛けるような内容で、思わず涙ぐんで聞いていた児童がいたようです。帰り際、ナオトさんが「素敵な子どもたちですね。」と言われたことが、校長として、とてもうれしかったです。

いじめ撲滅へのアンケート、校内人権集会、平和集会・そして夏休み

六月は「心のきずなを深める月間」。子どもたちへのアンケートや学年毎の人権集会を実施しました。クラス換えがあつてすぐに休校だったため、お互いに知り合うことが十分出来ていませんでした。思いを言い合える聞き合える学級があつてこそ、子どもたちの豊かで楽しく安心して過ごせる学校が実現します。平和学習も実施します。ご家庭でも学習の感想等を聞いてあげてください。



